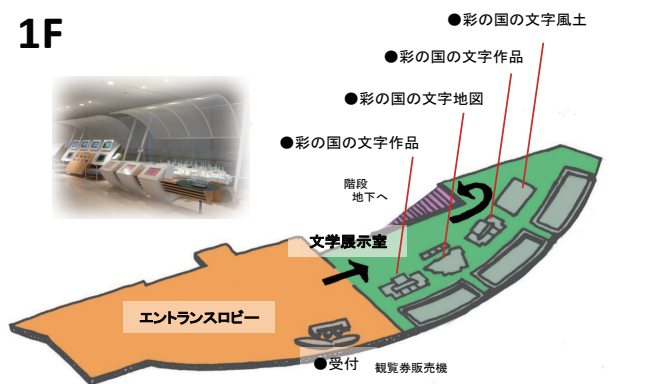


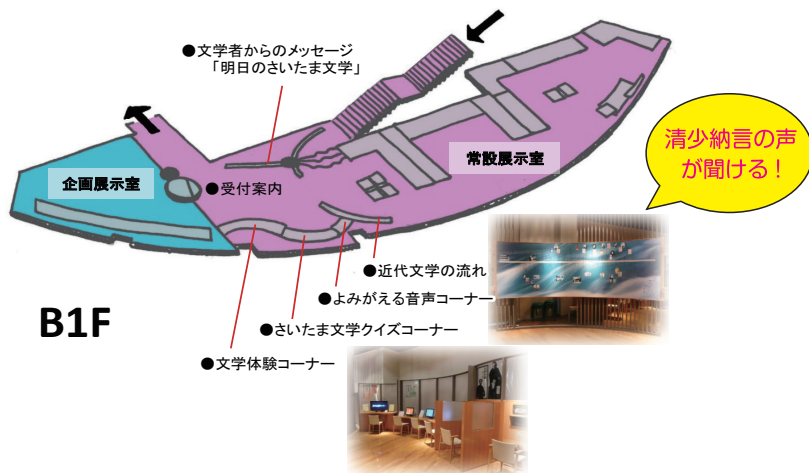
文学館MAP

埼玉ゆかりの文学者を中心にして、文学の概要を理解できるように、メディアを多角的に活用した展示を行っています。「永井荷風コレクション」を常設展示しているほか、企画展を年4回開催しています。

1F



B1F



二階にある文学図書室には、名著復刻作品コーナーがあります。教科書や便覧に掲載されている作品が発売当時の力巧手で読めます。

学芸員イチ押しのおすすめスポット

☆貸出はできませんが、図書室内で読むことができます。



さいたま文学館

埼玉県にゆかりのある文学者の作品や、文学関係の資料を収集・保存・展示し、文学の振興を図るとともに、県民の文学活動の拠点施設として設置されました。

書いた人

田山花袋 (羽生・「田舎教師」)
武者小路実篤 (毛呂山・新しき村)

住んだ人

中島敦 (久喜・小説)
前田夕暮 (秩父・短歌)

生まれた人

金子兜太 (秩父・俳句)
石井桃子 (浦和・児童文学)

ゆかりの文学者とは、なんぞや？
埼玉との関係は？

イベント情報

さいたま文学館では、子どもたちに向けた様々なイベントを企画しています。



おはなしの部屋

対象 幼児・小学生(保護者同伴可)
時期 毎月第2土曜日

「桶川子どもの本の会」の方による、すばなし・絵本の読み語り・指遊び・歌など。いっしょに楽しみましょう！

令和2年度読書推進小学生対象プログラム

おはなしの泉・夏

8月22日(土) 14:00~15:00 (申込不要)
★アニメ映画上映会★

『くまのアーネストおじさんとセシスティヌ/湖の怪物』

絵本作家グリゼル・バレンの代表作
『くまのアーネストおじさんとセシスティヌ』
『くまのアーネストおじさんと湖の怪物』の2冊を、セシスティヌ、おじさん、おばあさん、おまけの4人の視点から、お話を紹介します。

会場：1階文学ホール
申込：申込み不要です。直接会場に来てください。
受付：当日は各会場で、30分前から受け付けをします。
●おはなしの部屋や一緒に鑑賞します。
●おはなしの部屋のスタンダードを持っている人は持ってきてください。

さいたま文学館
〒363-0022 桶川市若宮1-5-9 (土曜館 桶川駅前から徒歩5分)
TEL: 048-789-1515 FAX: 048-789-1517
URL: <http://www.saitama-bunkokan.org/>

おはなしの泉

対象 幼児・小学生(保護者同伴可)
時期 夏休み・冬休み・春休み

季節に合わせた映画やDVDを上映します。
朗読音楽会やパネルシアターで楽しむお話もあります。

小中学生限定

冬休み 書初め教室

対象 小学生・中学生
時期 冬休み

文学館職員(書道教室指導経験者)が指導いたします。毛筆用具をお持ち下さい。



利用案内

■団体見学

- | | |
|---------|----------------|
| 1 展示解説 | 文学館サポーターによる解説 |
| 2 ビデオ視聴 | 埼玉にゆかりのある文学者など |
| 3 施設案内 | 文学図書室など |

■中学生社会体験チャレンジ事業の生徒の受入れ

■文学図書室

埼玉ゆかりの文学者の作品や文学関係資料が閲覧できます。また、国語科関連の教材ビデオも充実し、視聴いただけます。

*主な教材ビデオ・DVD

「ものがたり日本文学史」 上代～現代 (ゆまに書房 / 1996)

「映像国語便覧」 古文 近・現代文 漢文 (丸善出版映像メディア部 / 2016)

「やまなし」 宮沢賢治原作 (光村教育図書サンエデュケーショナル)

■文学ホール、講座室、研修室

文学ホールは、プロジェクター等も完備し、プレゼンテーション学習の実践の場としてもご利用いただけます。

学校での利用に関するご相談は随時行っておりますので、どうぞご遠慮なくお申し出ください。

住所：〒363-0022 桶川市若宮 1-5-9

TEL：048-789-1515

アクセス：JR高崎線桶川駅西口から徒歩5分
駐車場あり(有料)

休館日：毎週月曜日

(祝日・振替休日の場合は翌日)

毎月第4火曜日(祝日の場合は開館)

年末年始(12月29日～1月3日)

